

深々堂本舗 prologue profile oath books thanks



# SHINSHIN DOU HONPO

Welcome to 深々堂本舗 / 月足渡のWebです。

## prologue

深々堂本舗の深々は、  
いつも浅薄、心浅く、  
いっこうに深まる気配のない  
自分への次元の低い願望です。

内容は、自己の生を肯定も否定もできない  
半端者のひとり言です。  
もし一行でもところに届くことがあれば、  
それにまさるものはありません。

## profile 月足 渡

●編集者・制作者

学校卒業後、出版社に勤務

退社後、制作ユニットを主催

おもに紙媒体の制作にかかわる

●住処：東京 ●性別：男

●関心事：競馬、音楽、本／電書

●推し馬：ヴェルトライゼンデ（5歳牡馬）

●推し音楽：サンサーンス、シルヴェストロフ



oath 大震災・災害などへ

なにかできると奢らず、  
なにもできないと責めず、  
涙、絆、共苦のおしつけ、強弁は拒み。  
仕事があれば仕事をし、  
いつものようにご飯を食べ、  
お風呂に入り、眠り、たまには夢も見る。  
毎日のなかで  
自分ができることを  
できるときにすればいいと思う。



## books 読書履歴から

●『充たされざる者』(カズオ・イシグロ著、古賀林幸訳、ハヤカワ文庫) 950ページ。小説時間と現実時間の時差、齟齬に戸惑う。充たされざる者度95点。

●『不思議な三角宇宙』(谷川俊太郎・高田宏・吉本ばなな、廣済堂出版)。トライアングル宇宙度92点。

●『焚れた詩人たち』(ユルゲン・ゼルゲ著、浅野洋訳、アルファベータ) ナチスによって焚書・粛正された文学者たちの肖像。歴史を編む度98点。

●『脳』(養老孟司著、かまくら春秋社)「私は死ぬ能力のあるうちに死にたい」(登山家・原真)。来し方行き末度91点。

●『ニック・ランドと新反動主義 現代世界を覆う〈ダーク〉な思想』(木澤佐登志著、星海社新書) 資本主義は自壊する。加速主義、破壊主義、アナーキーな理念。メルトダウン度88点。

●『ゴーシュの仕事場 (林光著、一ツ橋書房) 賢治を愛した作曲家の仕事場日記。チェロが聴こえる度93点。

●『人新生の「資本論」』((斎藤幸平著、集英社新書) 人新生はノーベル化学賞のPaul K. Mulliken博士らが提唱した時代区分。マルクス再認識度91点。

●『未聴の宇宙、作曲家の冒険 湯浅譲二 / 西村朗』(春秋社) 音楽は音響エネルギーの時間的推移である。一音永遠度93点。

深々堂本舗 prologue profile oath books thanks

thanks

Hello, Goodbye.

ありがとうございます。

[across\\_u@hotmail.co.jp](mailto:across_u@hotmail.co.jp)